

画像データの情報処理技術の研究・開発に関する実証実験

■ 実証実験の概要

当社は、より安心でより便利なモビリティ社会の実現を目指し、当社業務委託先のウーブン・バイ・トヨタ株式会社と共に、画像データの情報処理技術の研究・開発に取り組んでいます。

この実証実験では、静岡県裾野市周辺、東京都中央区日本橋周辺、及び千葉県千葉市中央区新千葉周辺の公道において、試験車に搭載されたカメラにより動画形式の車外画像データ（以下、「画像データ」）を収集し、情報処理技術の研究・開発に利用します。

■ 実証エリア

静岡県裾野市周辺、東京都中央区日本橋周辺、千葉県千葉市中央区新千葉周辺

■ 取得する画像データ

実証エリアを走行する試験車に搭載されたカメラから、車外画像データ（動画形式）を取得します。

■ 画像データを取得する期間

2026 年 10 月～2027 年 3 月（予定）

■ 画像データの利用目的

1. 画像データに対するプライバシー保護技術（歩行者や車両のナンバーに対するモザイク・マスキング処理技術）の研究・開発のため。
2. 複数の車両が取得する画像データの統合に関わる技術の研究・開発のため。
3. AI による画像データの解析技術の研究・開発のため。

■ 画像データの第三者提供

当社は、本実証実験において取得するデータを、以下の場合に限り第三者に提供することがあります。

- ・ 画像データに映り込む個人を特定できない形に加工した上で、データ管理に関する契約を締結した第三者（共同研究先等）に提供する場合
- ・ 警察・裁判所・政府機関等からの強制力を伴う法的な要請に基づく場合

■ 画像データを保管する期間

取得から 5 年程度画像データを保存することを予定しています。取得した画像データのうち、今後の開発に必要な一部のデータに限って、上記の保管期間を超えて保管・利用することがありますが、不要になった場合すみやかに削除します。

■ 個人情報保護・プライバシー尊重への取り組み

この実証実験で当社が取得する画像データには、歩道や道路脇を歩く人や、前方や隣接する車線を走行する車両のナンバー等が映り込む可能性があります。当社はこの画像データを、個人情報として、個人情報保護法その他の関連する法律を順守して取り扱います。また、映り込んだ方のプライバシーを尊重するための取り組みを行っています。

当社は、映り込んだ方の個人情報保護・プライバシーの尊重のために、以下の対応をしています。

- 画像データの取り扱いに関する情報の適時適切な公表（本お知らせ）
- 画像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理
- 画像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管
- 画像データに映り込んだ人や車両について個別に追跡したり、その行動特性や移動傾向等を分析したりすることの禁止

当社の取り組みについて、映り込む可能性のある皆様にご理解いただけるよう、これからも十分な説明や対応に努めてまいります。

（初版：2026 年 10 月 14 日）